

遺愛女子高等学校吹奏楽局 第31回定期演奏会 大きな感動がありました！！

遺愛吹奏楽局第31回定期演奏会が、8月7日(土)16時より函館市民会館大ホールで開催されました。当日は、最高気温が函館観測史上最高の33.9℃を記録し、お客様の入りも心配されましたが、約1,250名集まり、素晴らしい演奏会となりました。

8月1日(日)に行われた函館地区吹奏楽コンクールではA編成で見事、金賞を獲得し、8月26日(木)に札幌のキタラで行われる全道大会に進むことができました。今年は春先からレベルが高く、その勢いで局員146名全員で、演奏やパフォーマンスを交えたステージで大勢のお客様を楽しませてくれるだろうという期待感がありました。遺愛吹奏楽局にとって、1年間の演奏会やコンクールで、最大の目標は夏の定期演奏会で、局員全員で最高のパフォーマンスをし、日頃お世話になっている保護者、教職員、同窓生、友人達に感謝の気持ちを伝えることでした。



本番は2部構成で、指揮は顧問の高久健一先生。第1部はクラシカルステージとして、『トイズ・パレード』、『そよ風の吹く杜で…』(副顧問の佐々木花菜先生のフルートソロ)、アルフレッドリード生誕百年を記念した特別企画(①エル・カミーノ・レアル、②アルメニアン・ダンス パート1)、『吹奏楽のための「エール・マーチ」』、『ブリュッセル・レクイエム』が遺愛の夏服で演奏されました。

第2部はポップスステージですが、オープニングとして、2月の全道大会で優勝し、3月に宮崎県で行われた全日本アンサンブルコンテストに出場したクラリネット8重奏が出演曲『ガラスの海と都市の情景』を演奏しました。そして『ジャム!パフォーマンス』、『3年生(秘)企画』、映画『グレイテスト・



シヨ
ーマン』、映画『千と千尋の神隠し』ハイライト、『メモリー』、『愛吹ヒットパレードVIII』、アンコールに『宝島』が演奏されました。

2時間半をこえる熱演に、お越し下さったお客様は大満足、感動のあまり涙を流していた方もいらっしゃいました。

2021年8月12日(木)

